

去る三十八年十一月九日、三井鉱山の保安無視により、あの悲惨な三井鉱山大爆破が起きてから、私たちが遺族は十年の故郷の命を待ちます。

その間三井鉱山の幹部はだれ一人として、責任をとうとせず、私たちが遺族が行った告訴も調べるに二年半もひき伸ばされ、結局「原因不明」、「証拠不十分」ということで「不起訴」とされたのでした。

殺しておきながら

四百五十八名の労働者を一瞬のうちに殺して、八百三十九名のCO患者を出しておきながら無罪にするとは、何たる事でしょう。バイクのスピード違反や飲酒運転、自爆車の無灯火でさえも罪を問われる法治国家でありながら、これは遺族として絶対納得する事ができない。

山田・九大教授も、政府調査団として三井鉱山を調査しましたが、「三井鉱山の坑内には風化砂岩があるので、絶対に爆発はしない。あの爆発は、揚炭ベルトの上にあった炭じんが引火して爆発したので、あれは人災ではなく天災である。従って三井鉱山の幹部には、災害責任はない。」との結論を出し、これが福地検事の不起訴の根拠となつたのでした。まさに大死です。あの日以来意識不明のまま、



## 怒り新たに迎える11・9

遺族として、断じて災害責任の追及やめず

三池遺族会会長 溝口生松

死んでいた方が……

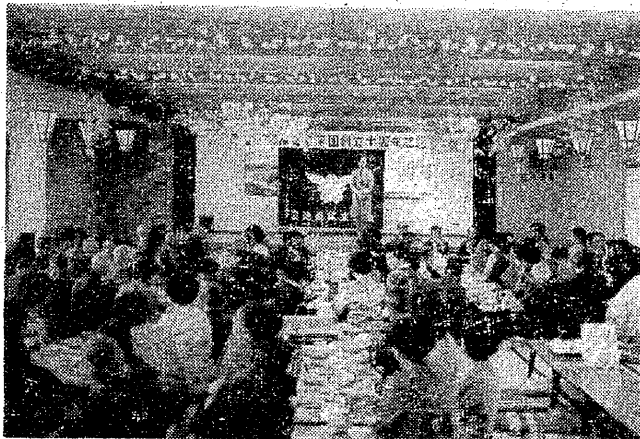
宮島さんや愛川さんの看護は並みだいていものではなく、宮島さんのお母さんが「溝口さん、あなたは二人の子ともさんを一度に殺されて居られるので、こんな事は言われないうちに、お宅のように、いっそあの時皆さんと死んでくれていた方がよかったです。子どもの苦しむ姿を見つづけていくのが、親としてのびない気持ちです」と、私に申されたことがありますが、私は一年でも半年でもよいから、宮島さんや愛川さんの看護を、苦しいお母さんたちに代わって、会社幹部にやらせていただくこともできたら、彼らにも少しは遺族やCO患者、あるいはその家族の苦しみをわからせ、責任を感じさせることができるのではないかと、思います。

事実、四十万円の弔慰金だけ。遺族対策として誘導されたはずの太平洋・荒尾の両工場の労働条件や賃金は、最低とされ

三井によって殺された息子の遺影を胸にデモする溝口さん。

三井によって殺された息子の遺影を胸にデモする溝口さん。

三井によって殺された息子の遺影を胸にデモする溝口さん。



写真上は、敬老会で今から楽しい一日がはじまる。同左は、久保・主婦会長から、その長寿のお祝いの品を受ける最高令者の宮本武蔵さんと徳永スミさん。いつまでもお元気で……。

## 身につまされた敬老会

### みんなで贈った激励

感じた、ごまかし保障への怒り

三池主婦会では、去る十月十二日、第十一回敬老会を、柳川簡易保養センターにて、会員の助け合いによる、心のこもった楽しいカンパのおかげで、例年のように開催することができ、主婦会は全会員に心から感謝している次第でございます。

この日は、気づかれなかったお望んでいられたお年寄りの方々を、天気も快晴そのもので、高く晴れ、水郷の街・柳川を目指してあがった青空の下、四台の貸切 出発、車はやがてスイスイと目指すバスは、この日を楽しく待ち「保養センターに着きました」。

付き添いの主婦会会長さんたち、お年寄りの手を通して心が通い合い、そろそろバスから降り立たれるおじいちゃん、おばあちゃんたちの姿を見て、今日の一日をほんとうに楽しんでいただけたにしなければ、と思わずにはいられませんでした。

来賓の方々も平常日のごときで、業務多忙の中、このところ、国会議員の細谷代議士を始め、熊本・福岡両県議員さん、大牟田・荒尾の市会議員さん、それに荒尾地評、労金などより、敬老会にかけて下さった上重な祝辞や過大なカンパを寄せていただきました。顔に深いシワを刻みながら、顔返り後も一日平均十二件の高

## 続発する米軍犯罪

沖縄 返還後も1,300件

| 【連合】沖縄の米海兵隊基地キャン・パンセンで、米軍川盛勇さんを射殺したベンジャミン上等兵の事件は、全国民の怒りを呼んだが、沖縄の米兵犯罪は、さる五月十五日の施設権返還以後も一日平均十二件の高 |      |      |      |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|
| 種別                                                                                              | 発生件数 | 被害者数 | 起訴件数 |
| 暴行(暴行)                                                                                          | 259  | 102  | 2    |
| 強姦(強姦)                                                                                          | 95   | 22   | 2    |
| 強姦(強姦)                                                                                          | —    | 50   | 3    |
| 強姦(強姦)                                                                                          | 589  | 235  | 38   |
| 強姦(強姦)                                                                                          | 81   | 47   | 14   |

## 短歌



## 資本学

三川 木村 守

下賤者は下賤のままに殺すこと、停年退職金支給に際しては、政府融資は機械化のみに注ぎ、強いる請負給付の過労を富は富生み、あきらかに肥えること資本学秘かに企まれている。昔言ひし中流というは今あらう資本学と富を鮮明にする資本家の資本擁護の立場に警察機動隊あり自衛隊あり。

から長い人生を生きてこられた人々に、どんなにかうれしき励ましであつたらうと思われまし。会は、参加者の中で最高令者の宮本武蔵さん(八十四才)、徳永スミさん(八十八才)ともども、有明地域分會に、なおいっそうの長寿と健康を祈って、主婦会からささやかな記念品をお贈りして敬老会を終りましたが、私たちが、身につまされる思いが致しました。後は、主婦会の会員やセンターの方々の演説、それに入浴と思ひにくうで頂きましたが、こんどの敬老会を契機に、今日の薄っぺらな老後保障に怒りを感じないでいられますように。

つけ加えますと、CO闘争に学びながら、同じように老後保障を勝ちとるために、つくづくねばり強い闘いを積み上げてゆくことこそ、何より真の敬老の意味をもつものなのではないかと、思いました。その点で、意気統一致しましょう。

沖縄県の米兵犯罪統計 (47年5月15日~8月31日) (那覇地方検察庁)

種別 発生件数 被害者数 起訴件数

暴行(暴行) 259 102 2

強姦(強姦) 95 22 2

強姦(強姦) 589 235 38

強姦(強姦) 81 47 14

殺人事件では、米軍川盛の前の八月に宜野湾市で少年兵がホステスを殺している。タクシ強盗、婦女暴行、麻薬事件も多いが被害者がホステスの場合など泣き寝入りのケースもしばしばだ。

発生した事件のうち、犯人が検挙され、地検が受理した件数は五百八十四件、起訴したのが百十七件で検挙率、起訴率ともにいじりくく低い。米兵・軍属の「公務中」の犯罪は日本側に裁判権がない、など地位協定がけられの犯罪を手厚く保護しているからだ。